

## **EGFR 遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌切除例における臨床病理学的特徴の検討と腫瘍微小環境の解析**

### **1. 研究の対象**

当院にて2010年1月1日から2023年4月1日までに肺悪性腫瘍に対して手術を受けた手術時年齢が20歳以上の方。国立がん研究センター包括的同意が得られている患者が対象となります。

### **2. 研究目的・方法**

研究目的：EGFR 遺伝子変異陽性の肺腫瘍の手術後の臨床病理学的特徴を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録および術後病理検体を用いた染色や病理画像の解析を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2025年3月31日

### **3. 研究に用いる試料・情報の種類**

- ・試料：病理ブロック
- ・情報：カルテ番号、年齢、性別、喫煙歴、検査所見、画像所見、術前治療内容、手術所見（術式等）、病理所見（組織型・病期等）、腫瘍径、治療経過、予後、再発等の情報など

### **4. 外部への試料・情報の提供**

外部への試料・情報の提供はありません。

### **5. 研究組織**

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科 石井源一郎（研究責任者）

### **6. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科

〒277-8577 柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111

研究責任者：石井源一郎